

KOKÔ塾「まなびの郷」

「KOKÔ塾」合同ワーク

12月8日(土) 13:30~16:30、粉河高校視聴覚教室で、KOKÔ塾の合同ワークが行われ、各WG(ワーキンググループ)が今年度の取り組みの中間報告をしました。



教育 WG

~School to Work~



福祉 WG

~0歳~100歳
までのつながり~



情報 WG

~KOKO-PR メ
ディアで発信~



まちづくり WG

~KOKO から元気
を街々に~



環境 WG

~自然とつながり
人とつながる~



5つのWGがそれぞれ今年どんなことをやってきたのかを発表しました。そして参加者の感想としては、『他のWGが何をやっているのかが分かって良かった』や、『これからがとても楽しみ』『地域の方との交流できてよかった。』という感想が多数ありました。

そして、この合同ワークの前日に、情報WGの人が作成したKOKÔ塾紹介ビデオをYou tubeにアップしてくれました。みなさんぜひ見てください。(KOKÔ塾のブログに動画へのリンクがあります)

この日は、一緒に活動している和歌山大学の学生が5人参加してくれました。

大学生の感想です。

- * “職業”に関する高校・大学生などの意識の違いや日本人と外国人の職業感やお金に対する意識の違いなど考えさせられることが多かった。離職の問題や食に対する生き甲斐などももう少し掘り下げて調べてみようと思った。
- * KOKÔ塾の全ての班の発表を拝見しましたが、生徒さんは皆頑張っていると言うのが伝わってきた。(中略) すごく上手に発表していて、とても頼もしく感じました。今年度はあと3ヶ月ですが、高校生の皆さんの活動をサポートしていきたいです。

